



教育センター・育成センター所報

GALILEI

2014.5.15 学びすっきりプロジェクト 研究主任研修会



CONTENTS

- 今月の巻頭言 P 1
 - ★教師個人の研修履歴マップづくりを
刈羽村教育委員会 教育長 小林 志郎
- 教育センターだより
 - ★アクセス（教育研究班） P 2
 - ★プロジェクト K（科学技術教育センター） P 5
 - ★心の窓（教育相談班） P 9
- 6月の行事予定表 P 11
- 所員随想「つれづれ」 P 11
 - ★我が家の出窓 教育相談班 係長 池嶋 隆
- 青少年のための科学の祭典ポスター、教科書展示会ポスター

平成26年5月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

教師個人の研修履歴マップづくりを

刈羽村教育委員会 教育長 小林 志郎



いよいよ新緑の美しい季節になりました。新しい年度のエデュケーショナル活動も本格的に始動し、子どもたちの姿も少しずつ、見え始めてきたところかと思ひます。

教育は、夢を育てる仕事だと思ひます。そのために、夢を育てる教師自身が、次のようにならって行って欲しいと、私は常々考へています。

それは、先生方は、周りを気にせず、「私のやりたいことはこれだ」、そして、「私たちの学校はこのようになして実現に向けて努力していきます（います）」「そのために、自分たちは今までとは異なり、このような変革・改革を試みます」「保護者の皆様、地域の方々には、この点について、今までと変えていくようにしてください」と言えるようにならって欲しいということです。

この方向に向けて、教師一人一人が自分の研修履歴・履修履歴を意識して、歩んで行って欲しいと思ひています。その為の、地域の中の「教育センター・育成センター」でありたいと念じています。

皆さん一人一人が、研修してみたいことや技術獲得の必要な機会が、当センター事業には沢山あります。目的の研修講座が見付かったら、是非、その開催日に向けての準備をして行って下さい。自分なりの考へで事前に実践を構想してみる、参考文献を集めておくなど、色々な方法で事前準備はできると思ひます。その中で、疑問が出てきたら、まとめておいてください。講座を受け持つ指導者の先生方は一流の先生方です。是非、知識を知識にしか活用せず、実践に生かす研修に繋げて行ってください。そして、そこでの受講者の努力が生き、児童生徒にとって、習ったことがその後の彼らの人生を切り開く「夢や希望が広がる時間」に繋がっていてももらえれば、「教育センター・育成センター」設置の目的にも繋がってきます。

一見して、興味が出ない状態の時は、自分の研修履歴を思い起こし、履修の地図マップをつくって繋げていく方法もあります。

また、職務に応じた研修では、管理職・主任・ベテラン・中堅・若手、それぞれの層に応じて、期待されるものが異なります。その職責を意識して、教職員の使命感をフルに発揮し、当センター事業を活用して行って欲しいと念じています。

高度情報化やグローバル化の進展など、社会情勢は大きく変化する時代になりました。「センター」事業推進は、時代の変化に対応し、これからの社会を切り開く子どもを育てる、行政の「未来への投資」です。行政は、住民の信託に沿って動きます。それに応え、いきを感じる柏刈の教師魂の発酵に期待しています。

日本海や米山・黒姫・八石山など、自然が豊かな柏刈です。先生方には、その季節毎の風景の美しさを感じていく感性も大切に、自分の研修履歴を意識して、子どもたちに対して行って欲しいと念じています。

■研修講座より

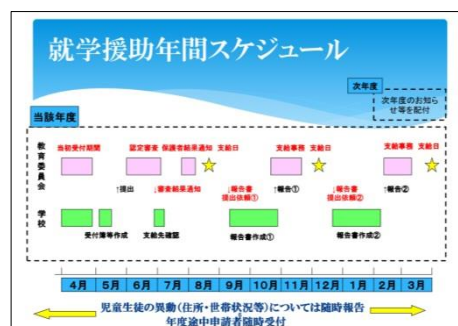
制度の変わった「就学援助事務」

◆5/14（水）就学援助事務について 講師：学校教育課 宮嶋 麻実

学校教育課の宮嶋麻実主事から講師になっていただいたこの講座では、就学援助事務の制度変更点を中心に説明がありました。その中では「就学援助の種類」「スケジュール」「申請書類の書き方」等について、資料を基にした詳しい説明がありました。特に誤りが多いところでは、新旧の制度の違いを対比しながら念入りな解説があり、この事務が各学校で正確に処理されることが期待できる講座となりました。

第三中学校の長井克子総括事務主幹から「事務担当以外にも管理職の先生はじめ大勢の方から参加いただきました。校内組織として就学援助事務を確実に遂行していく仕組みを作っていきましょう。」との指導もありました。

参加者の感想として、「宮嶋主事からは、いつも親切にご指導していただき感謝しています。」「年度途中で家庭環境が変わることもあり、いつでも対応できるようにしたい。」など、講師の意図が伝わる理解が深まり講座であったことがうかがえる記述が多くありました。



当日の資料の一部。（年間スケジュールの部分）

授業者が元気になる協議会 ～校内研修に主体性、継続性、成果の実感の好循環を～

◆5/9（金）授業者が元気になる協議会 講師：上越教育大学 赤坂真二准教授

上越教育大学 赤坂真二准教授をお招きしてのこの講座は、榎原小学校を会場に、山之内朋子先生から6年生の算数「文字と式」の公開を行っていただきました。課題は「 $X \times 2 + 50 \times 4 = 800$ のXにあてはまる数を工夫して見つけよう」でした。ゴールの姿を明確にもっていて、導入～展開～終末に至るまで手立てを有効に機能させた授業でした。

さて、その後の協議会がこの講座の本題です。赤坂先生は、時折出会ってきた、「授業者の自虐的なコメントと指導者からの総括だけに終始する協議会」から脱却していく必要性を語っていました。カフェにしているような雰囲気、少人数による「ねらい達成に向けて効果的だったこと」や「次に自分はこうしたい」という内容の協議会です。

そのスタイルは「発散」「収束」「提案」の3ステップで輪番の中、色ペンによる記入と発言で考えを出し切り、次にグループを変えながら同じことを繰り返します。その後、元のグループに戻り収束させ、提言としてまとめます。先生方の関係性に寄らず、効率的に各自の考えを出し切ることが出来、授業者へ元気を与えることにもなります。何を書いてもらうかアレンジすることで他へも活用出来ます。

授業者の山之内朋子先生は「ねらいの達成を検証してもらった。ねらいに向かって具体的に何が効果的だったのか、何が改善点なのかがよくわかった。私の意図を汲みながらの代案を考えていただく姿にうれしくなった」と述べ、次の授業者である笠原怜先生も「みなさんから前向きな提言をいただいた。早く授業がしたい!」と語っていました。このような自己肯定感、校内研修の主体性・継続的な取組に繋がり、結果として成果の実感にもなる好循環に繋がります。



講義をする、上教大 赤坂真二准教授



模造紙に対等な関係が必要事項を書き込んでいきます。（「発散」段階）

「ねらい」は授業の命…。 ～授業づくりの際、研究主任として最も重視してほしいこと～

◆5/15（木）学びすっきりプロジェクト研究主任会①

担当：教育センター 山田 智副所長

この講座は、学びすっきりプロジェクト研究主任会として開催しました。研究主任の役割については毎年触れてきている中で、今年は演習形式で「具体的な活動内容と目指す姿を4行ほどで表したねらい文の作成」「指導案への赤入れ」「授業者が元気の出る協議会」を取り上げました。

演習1：「ねらい」は授業の命

～もっと「ねらい」にこだわりを～（右図参照）

「どんな活動をどんな態度で行うことを通して、どんな姿になる」と書き表すことで、時系列で授業がみえてきますし子どもの実態改善にも繋がります。学習課題も100%正対するようになります。もちろんゴールの姿は裏返しなので明確に描けます。補助発音や個別の手立ても効果的に機能させることになります。普段指導案を書かない場合でも4行ほどのねらいを前日に6校時分書き上げておけば・・・「24行が招く安心」に繋がります。

例

2つの地震波について理解する

↓

A 地点の地震計のグラフから震源までの距離とゆれの時間を読み取り、公式に当てはめて計算する実習を通して、
(活動)

B P波、S波の速さを求める式をノートに書いて発表することができる。
(目指す姿)

演習 次のねらいを具体化してみましょう

48÷3の計算の仕方を理解する

↓

A

B

例にならい、AとBの2段階で具体的に書いてみます。指導案がなくてもおおよそ時系列で授業が見えます。指導案を書き上げる際にもブレが起らず有効。

演習2：指導案に赤を入れるポイントは？ ～教科を問わず、共通していること～

人が書いた指導案に赤を入れる作業は、恐れ多いことです。しかし、教科を問わず、①ねらいが焦点化されていて具体的に書いてあるか、②ねらいと一致したまとめが子どもの言動で具体的に書いてあるか、③学習課題がねらいと整合しているか、④導入の終了時に活動への意欲が高まっているか、等のポイントでアドバイスすることで、研究主任としての役割を果たすことができます。この①～⑤が適切な場合は、高い評価コメントを記入することも大事です。

演習3：授業者が元気の出る協議会

～ねらいを検証しない、なあなあの協議会、授業者の自己肯定感が低下する協議会からの脱却を～

5月9日（金）の榎原小学校での講座を受け、授業VTRを視聴後4人グループで色ペンを用いて「ねらい達成に向けて効果的だったこと」や「次に自分はこうしたい」という代案を輪番で書きながら、収束、提案する方式で行いました。書き出す内容や模造紙の区割りを工夫することで活用のヒントに



4人一組で対等の関係の中、輪番でねらいの検証や代案を出し合います。

模造紙の枠組み例（これを数名で輪番で記入）

ねらい	ねらい達成に向けて効果的だったこと	次はこうする (自分がやる場合の代案)
導入	...	...
展開	...	...
終末	...	...

記入模造紙の改良提案版。授業のどの段階からねらいからずれてきた等もわかる。

なります。限られた時間で全ての先生の考えを明確に書き出していく手法です。以上の3つの演習を取り入れてみました。その後、改良版を提案してくださる学校もありました。詳細はセンター研究班までおたずねください。

指導「Web 配信集計システムを活用した授業改善」 中越教育事務所 指導第2課 長谷川真指導主事様

この研修の最後には、「Web 配信集計システム」を活用した授業改善いかかわる指導をしていただきました。様々な活用がある中、やはり大事にしたいのは、授業改善を目的とした活用と語っておられました。また、こだわるのは県平均との差ではなく、自校の得点分布が、どういう策を取った結果、変化していくか、であるともご指導いただきました。過去問はそのために閲覧可能となっていること、8月以降、分野領域別に一発検索が可能になるとのお話もいただきました。各学校で、子どものつまづきポイントを前もって予測した、その先生らしい単元構想が創造されていくことを期待します。

■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

資料を登録しました

◆コンテンツサーバ(スクールオフィス)

実施日	講座名/資料名
5/8	スクールオフィス小中指導要録様式1作成講習 NO22_小学校成績管理指導要録様式1作成編.pdf (第5版) NO26_中学校成績管理指導要録様式1作成編.pdf (第4版) スクールオフィス成績管理の流れ小学校.pdf スクールオフィス成績管理の流れ中学校.pdf、指導要録の出力項目.pdf
5/9	スクールオフィス保健管理講習 NO12_保健管理システムの利用(準備編).pdf (第5版) NO13_保健管理システムの利用(検診編).pdf (第5版) NO14_保健管理システムの利用(記録編).pdf (第5版)
5/13	スクールオフィス管理者講習 NO6_管理者講習.pdf (第5版) スクールオフィス管理者の主な業務と関連情報.pdf
5/16	スクールオフィス利用者講習 NO5_利用者講習.pdf (第5版)

◆コンテンツサーバ(教育委員会資料)

登録日	資料名
4/18	ALT News Letter 第29号

◆コンテンツサーバ(ポリシー/サポート関連)

登録日	資料名
4/24	許可不要リスト_140424.xls

■ 情報関連講習会のご案内

6月に実施される講習会

◆H26.06.10(火) 情報セキュリティポリシーとセキュリティ対策入門

柏崎市教育委員会の情報セキュリティポリシーの概要、セキュリティ対策の具体的な手順、FOGOSの利用手順などを学習します。

◆スクールオフィス成績管理通知表作成講習 H26.06.17(火) 小学校、H26.06.19(木) 中学校

成績管理サブシステムにより、通知表を作成するための設定と作成手順について学習します。通知表の作成にスクールオフィスを使用するべきかどうか迷っている場合も、ぜひ受講してみてください。

◆H26.06.24(火) タブレットPCと単焦点プロジェクタの利用手順

タブレット型のWindows PCと単焦点プロジェクタを、日常の授業ですばやく利用できるように、実際の利用手順を学習します。



◆H26.06.26(木) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その2

ICT活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

■ セキュリティ情報

セキュリティホール情報

マイクロソフトより、5月14日付で5月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が2件、「重要」が7件です。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

【研修会・事業の様子】

○ 理科主任研修会 4月24日（木）実施

＜指導＞柏崎市教育委員会 山田 智 指導主事より

「柏刈に勤務する教職員が目指す理科教育の視点『柏崎市の未来が潤う科学技術教育を』」というテーマで指導がありました。柏崎の科学技術の歴史を振り返った時、古くはたたら製鉄、鑄金工芸、石油産業、製造業、エネルギー産業等の流れがあり、今後はものづくりや新エネルギーを主軸にした科学技術教育の充実が望まれるという話でした。そして普段の授業でも地元の産業の発展を意識した展開を検討してほしいとの指導でした。

また、うまくいくはずの実験が期待通りにならない際にその要因を考えたり、同じ結果を別の合理的な方法で導いたりするような活動を仲間とともに探ることが大事だと語られました。

＜ご講演＞県立教育センター 鈴木 華奈子 指導主事 様

「教科書実験から広がる科学研究」というテーマでご講演いただきました。そこでは科学研究は、「はてな？」を検証計画にもとづきながら解明していく理科学習そのものであるということ、そして、成果を人に伝える表現の場であるということだと語られました。

児童生徒、指導者が科学研究に関わる際にもっとも悩むところは、問題意識をもつことと、それをどうやって確かめていくかということだと統計を基にお話しされました。逆にいえばそこを乗り越えれば、研究はスムーズに進むのだということもお話しされました。

これらを受けての演習では、問題意識をもつために普段取り上げないような教科書実験をとりあげました。そこでは、見えていたはずの絵が水中に入れると見えなくなるという現象を紙コップを使って再現し、参加者の問題意識をくすぐりました。

そして、それを説明する活動を通してどうしてそうなるのかを解明していくことの喜びを感じさせてくれました。

ご講演の最後には、「柏崎刈羽の児童生徒が科学研究の魅力を感じられるように日々の実践を積み重ねてほしい」と励ましのお言葉をいただきました。



科学研究について語る鈴木華奈子先生



探究的な活動に没頭する理科主任の先生

○ 科学研究おうえんプロジェクト「植物観察会」

4月29日（火）夢の森公園にて実施

◇講師 布施 公幹 様 藤林 壽一 様（瑞穂中学校長）

◇内容

今年度、新たな事業として始めた科学研究おうえんプロジェクト。初回は植物観察会を行いました。天候にも恵まれ55名の親子が参加しました。前半は、センター周辺と夢の森公園を植物を観察しながら歩きました。「スマイルの種類をいくつか見つけられるかな？」「シロツメクサの花はどれ？」「二種類のタンポポの違いは？」「葉の先から芽がでている（栄養生殖）不思議なものを探しましょう。」など、ところどころで足を止め、植物をじっくりみる視点や形態の面白さを

参加者に感じてもらえるよう探究的な活動を入れながら学習しました。後半は植物標本の作り方講座を行いました。ポイントを学んだあと、スギナの標本づくりを体験しました。参加した親子から、「家に帰ってからも家の周りの植物を観察したい。」「標本作りをがんばりたい。」などの声が聞かれ自然への興味が高まったことを感じました。



植物について語る藤林壽一先生



標本作りのポイントを聞く参加者



植物を手に語る布施公幹先生

○ 保幼小中合同「春の植物観察会」 5月8日（木）剣野小学校校地内にて実施

◇講師 上越教育大学 准教授 五百川 裕 様

◇内容

今年度は剣野小学校校地内を会場に「学校の敷地内に生息する植物の特徴」をテーマに植物観察会を行いました。五百川先生の事前調査では140種もの植物を確認されたそうですが、当日はそのうちの20種ほど、詳しく説明されながら研修を進めてくださいました。どこの学校にもある植え込みの中、普段目にはあまり留まらないけれど「雑草」と呼ばれる植物がたくさん生息しています。その植物の生き方、形態の面白さにその植物の秘密がたくさん詰まっているということを語られました。

ただの雑草と思っているものも、目を凝らして観たり、講師先生から植物の名前の由来などの話を聴いたりすると、別の素敵なものに見えてきます。この研修で学んだいくつかを子どもたちに紹介していただければ幸いです。



校地内の植物について語る五百川先生

○ 保幼小中・一般合同「野鳥観察会」 5月10日（土）夢の森公園にて実施

◇講師 日本野鳥の会 小林 成光 様

◇内容

土曜日の早朝、約20名の参加で野鳥観察会を行いました。野鳥の声に耳を傾け、野鳥の動きを観察し、ゆったりとした時間の中で自然と向き合う時間となりました。

今回は26種類の野鳥を観察しました。いつも近くにはいるけれど、特段目に留めない鳥。人間が住んでいるこの空間の中に鳥という動物が身近にいるということを改めて感じました。そして、それぞれの種類の鳴き方、飛び方の特徴をお聞きし、鳥が身近なものに感じるひと時となりました。



双眼鏡で野鳥を探す参加者

<参加者の声>

〇早起きは三文の得ですね。有意義な朝でした。鳥についてはわからないと関心がなかったのですがマイブームになりそうです。来年も参加させてもらいます。そうしないとせっかくの情報を忘れそうですので。

【6月の研修会のご案内】

○ 小4「プラネタリウムの活用」

◇日 時 6月11日(水) PM3:00～

◇内 容 市立博物館プラネタリウムの中で学芸員の指導のもと、教師の発問で天体授業を行う際の進め方を模擬授業を通して検討します。小学校4年生の理科を担当される方はぜひこの研修にご参加ください。プラネタリウムを会場に行う授業の可能性を一緒に探っていきましょう。

○ 環境・エネルギー教育

◇日 時 小学校放射線教育 6月12日(木) PM3:00～

中学校放射線教育 6月13日(金) PM3:00～

◇内 容 今年度文部科学省から新たに配布された副読本に基づいた授業案を紹介します。放射線の基礎知識や利用のされ方について一緒に学習しましょう。

○ 中3「運動とエネルギー」

◇日 時 6月17日(火) PM3:00～

◇内 容 誤差をより少なくする実験方法の工夫や簡単に作れてわかりやすい教材の紹介をします。現場で実践を日々積み重ねている南中学校 石原 明教諭や東中学校 金井 勇輝教諭から効果的な指導法やアイディアを紹介していただきます。

もうすぐ科学の祭典(春)2014

☆日時 6月21日(土) 9:50～15:30

☆会場 新潟工科大学(学祭と同日開催)

児童・生徒に広く宣伝をお願いします。(チラシ配布の際に一言)

学校に近々チラシが届きます。毎年人気のブースから、今年は新たに実験体験ブースも用意していますので、チラシを配る際には一言宣伝をお願いします。また、工科大学の先生を中心にダイナミックな実験ショーも予定していますのでお楽しみに！

中学校・高校の科学部で、ブースを担当してみませんか？

科学の祭典は、小・中・高・大学生・そして大人が科学実験・科学工作を通して一緒に活動し楽しむ地域の理科学的行事です。昨年は東中学校、柏崎工業高校、柏崎高校理数科の生徒さんにブースを担当していただいて、年代を越えてこの行事を盛り上げています。参加してくれた生徒のみなさんにとっても大変意味のある体験となっています。科学部等担当の先生もいかがでしょうか。興味がありましたら教育センター科学までお問い合わせください。

科学研究おうえんプロジェクト<昆虫>のお知らせ

この事業の目的は、自然に親しむ機会を提供し、児童生徒、そして保護者、教職員の心に科学・理科好きの火を灯すことです。

「植物観察会」は前述したとおり、「海のいきもの観察会」は大盛況で締切日を待たずに定員に達する状況でした。残すは昆虫！最近虫を触れない児童も増えてきていると聞いています。多くの児童が昆虫を採集し、研究することの楽しさをここでも伝えていけたらと思います。

「昆虫観察会」

- 日 時 7月5日(土) 9:00～12:00
- 場 所 教育センター周辺
- 内 容 昆虫採集・標本作り



☆☆☆理科話の小ネタ（野鳥観察会より）☆☆☆

カラスの種類『ハシボソガラスとハシフトガラス』



←ハシボソガラス
ハシフトガラスに比べて
小柄でくちばしは尖って
いる。おでこのでっぱり
も少なく、ガラガラ声で
鳴く。「ガァ〜ガァ〜」♪



←ハシフトガラス
ハシボソガラスに比べ
て大きく、くちばしも太
くて丈夫そう。おでこが
盛り上がっている。澄ん
だ声で鳴く。
「カーカー」♪

鳥の鳴き声に耳を傾けて♪〜♪

聞きなしとは、鳥の囀りを意味のある人の言葉やフレーズに当てはめて憶えやすくしたものだそうです。耳を澄ませてみましょう。どんな囀りが聞こえてきますか？新潟県には400種類近くの野鳥が生息しているのだそうです。時には鳥の囀りに耳を傾け、どんな鳥が柏崎にいるのか探してみるのもいいですね。＜写真出典 「日本の野鳥」（山と溪谷社）より＞

♪焼酎一杯ぐい〜♪



センダイムシクイ

♪父っ！父っ！♪



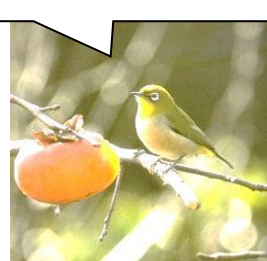
ホオジロ

♪特許許可局♪



ホトトギス

♪長兵衛、忠兵衛、長忠兵衛



メジロ

心の窓

No.177

〒945 - 1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591 (代表)

FAX 0257(23)4610

E-mail soudan@kenet.ed.jp

ソーシャルスキル・トレーニング

今年度も「いろいろ体験グループ」が始まりました。これは、発達障害特性のある子どもたちを対象として、当センターで実施している「ソーシャルスキル・トレーニング (Social Skills Training ; SST)」のことです。ソーシャルスキルとは、社会の中で良好な対人関係を築き、保つために必要な知識や技術を意味しています。言葉にすると難しく聞こえますが、例えば、あいさつをする、人の話を聞く、自分の気持ちや考えを相手に伝えるなど、他者と関わる上で日常的に行われていることがそれに当たります。他にも、友だちと遊ぶ約束をする、困ったときに助けを求める、失敗してしまったときに素直に謝る、乗り気のしない誘いを断る、嫌なことを言われたときに主張するなど、学校生活や集団生活の中でよく起こりうる出来事にも、ソーシャルスキルが必要になってきます。

これらは社会で生きていくために重要なスキルですが、発達障害特性のある子どもたちは、日常生活の中で自然に身につけることが難しく、そのため困難を抱えてしまうことも多くみられます。そこで、少人数で繰り返し練習してスキルを習得するための場として、ソーシャルスキル・トレーニングがあります。スキルを身につけることで、少しでも日常生活を送りやすくするための一助として、当センターでも「いろいろ体験グループ」を開催しています。

「いろいろ体験グループ」では、スキルを身につけることもさることながら、自尊感情や自己肯定感を高めることも重要な目的のひとつに据えています。学校生活では失敗体験や不安も多く、自尊感情や周囲への信頼感が低下してしまっている子どもたちも多いかと思います。ソーシャルスキル・トレーニングを通して、課題の達成や自分の言動を認められたり褒められたりしながら、子どもたちは自信を育んでいきます。また、お互いに協力し助け合い、楽しんで安心して人と関わり、温かな人間関係を築くことを体験することで、人と積極的に関わる姿勢や対人関係における信頼感も増していくと思われます。ときには失敗しながらも、たくさんの経験や成功体験を積み重ねていくことで、社会生活を送るためのスキルや自信を身につけていってほしいと願っています。

当センターでの「いろいろ体験グループ」は、前期(全4回)と後期(全5回)があり、それぞれ月1回実施しています。「いろいろ体験グループ」に関するお問い合わせは、カウンセリングルーム(32-3397)までお願いします。

(文責 相談員 鈴木皓子)



☆☆☆ふれあいルームより☆☆☆

夢の森公園を探検！

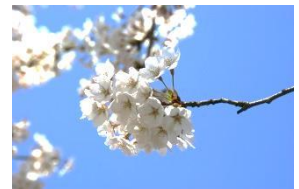
暖かい日差しの中、夢の森公園の探検に出かけました。

公園内の小道を歩いていると、チョウが姿を見せたり、可愛らしいスマレが花を咲かせていたり、植物が新芽を広げていたり、春本番を感じることができました。

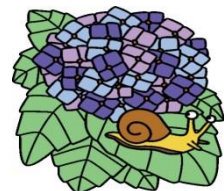
池ではメダカの姿や、ゆったりと泳ぐカモを見ることができました。いたるところに、春の山菜も見付けることができました。広場で、みんな仲良くフリスビーを投げ合って楽しむことができました。帰りには、公園内に新しくできたピザの窯を見せてもらうことができました。係の方が、ピザの試作中ということで、おいしそうに調理されていくピザを見て、お腹が鳴いてしまいました。

短い時間でしたが、桜の花が満開の中、たくさんの発見ができ、友達やスタッフと互いにかかわり合うこともでき、とても素晴らしい探検になりました。今後も、豊かな体験活動を大切にしていきたいと考えています。

(ふれあいルーム指導員 神林 治男)



教育相談班 6月の予定



《カウンセリングルーム》

※いろいろ体験グループ（S S T）

- 6 日（金） 16:30～17:30 小学校Aグループ
- 13 日（金） 16:30～17:30 小学校Bグループ
- 20 日（金） 16:30～17:30 小学校Cグループ
- 26 日（木） 18:30～20:00 中学校①グループ
- 27 日（金） 18:30～20:00 中学校②グループ

《ふれあいルーム》

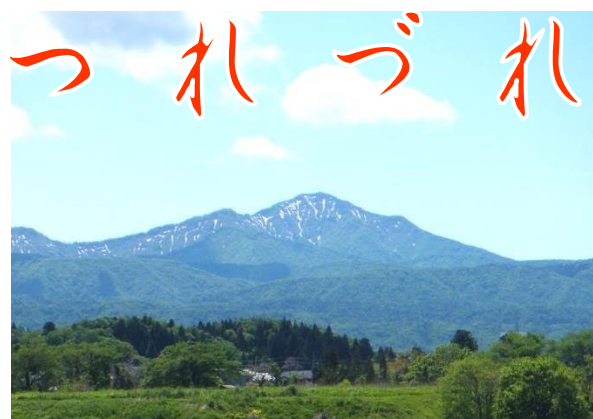
- 6 日（金） 八石登山予備日
- 11 日（水） 笹だんご作り
- 12 日（木） ソフィアセンター
- 16 日（月） えんま市見学
- 25 日（水） 茶道体験

《学校訪問》（5月17日現在の予定）

- 4 日（水） 15:30～ 鯨波小学校
- 5 日（木） 15:30～ 半田小学校
- 11 日（水） 15:30～ 剣野小学校
- 12 日（木） 15:30～ 枇杷島小学校
- 13 日（金） 15:30～ 大洲小学校

- 17 日（火） 15:30～ 日吉小学校
- 18 日（水） 15:30～ 中通小学校
- 19 日（木） 15:30～ 槇原小学校
- 24 日（火） 15:30～ 内郷小学校
- 25 日（水） 15:30～ 二田小学校
- 26 日（木） 15:30～ 新道小学校

6月の行事予定表		
日	曜	研修・行事・会議
1	日	
2	月	育:青少年育成委員会総会18:30-
3	火	研:保幼小の円滑な接続①
4	水	研:Hi-friends活用講座 ふ:保護者面談
5	木	研:小学社会デジタル教科書の使い方 ふ:保護者面談
6	金	研:柏崎の同和問題とこれからの同和教育 ふ:八石登山予備日、相:いろいろ体験G(小A) 16:30-
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	研:若手サポート開講式 情:情報セキュリティポリシーと対策入門
11	水	科:プラネタリウム研修(博物館) ふ:笹だんご作り9:30-12:00 高田コミセン
12	木	研:CAN-DOリストを生かした単元指導案づくり① 科:小学放射線教育(原子力広報セ) ふ:ソフィア10:00-11:30
13	金	科:中学放射線教育(原子力広報セ) 相:いろいろ体験G(小B) 16:30-
14	土	育:えんま市育成16:00~22:00
15	日	育:えんま市育成16:00~22:00
16	月	ふ:えんま市見学9:30~11:30、相:班会議13:00- 育:えんま市育成16:00~22:00
17	火	研:論文作成 科:中3「運動とエネルギー」 情:S0小学校通知表作成講座
18	水	研:WISC-IV13:30- 研:食物アレルギーとエビペン使用について15:30-
19	木	研:不登校コンサルテーション① 情:S0中学校通知表作成講座 育:青少年育成委員会役員会18:30-
20	金	研:美術教育講座(剣野小) 相:いろいろ体験G(小C) 16:30-
21	土	科:青少年のための科学の祭典(新潟工科大学) 育:中学校P.T.A育成14:00~16:15
22	日	
23	月	研:食育授業講座①
24	火	研:救急法 情:タブレットPCと短焦点プロジェクタの利用手順
25	水	ふ:茶道教室10:00~11:30 産大和室
26	木	研:小学国語デジタル教科書の使い方、情:フリーQ&A 相:いろいろ体験G(中①) 18:30-、育:育成座総会
27	金	相:いろいろ体験G(中②) 18:30- 育:夜間育成19:00~21:00
28	土	育:高校P.T.A育成14:00~16:15
29	日	
30	月	
研:教育研究班 科:科学技術教育 相:教育相談班		
ふ:ふれあいルーム 情:情報教育研修 育:育成センター		



所 員 随 想

我が家の出窓

教育相談班 池嶋 隆

我が家の出窓には、今までシクラメン、ラン、白梅など何種類もの鉢植えが置かれてきました。しかし、2~3ヶ月もすると枯れてしまうのです。ある年の閏魔市で絶対枯れないと太鼓判を押された「サボテン」でさえ枯れてしまっていたらしく。植物に詳しい方に見ていただいたところ、水のやりすぎだと言われました。手のかけすぎだったのです。

そんな出窓に今、「シマフムラサキツユクサ」の鉢植えが元気に育っています。昨年の11月頃、20cm位の2本をいただき、水栽培で株分けし何回も繰り返し育てたものです。たった2本から植木鉢にあふれるほど育ち、生命力に驚く毎日です。

最近、「シマフ」のない緑色の葉だけのものがあるのに気づきました。これはどうしてなのか不思議です。

教育センターでも科学班で育てています。興味のある方は育ててみませんか。



青少年のための

科学の祭典

柏崎刈羽大会 2014

大地の神秘～岩塩を発掘せよ～



大人気スライム



科学のふしぎが大集合！

期日

6月21日

日(土)

9:50～15:30

(実験ショー 9:50～, 12:30～)

会場

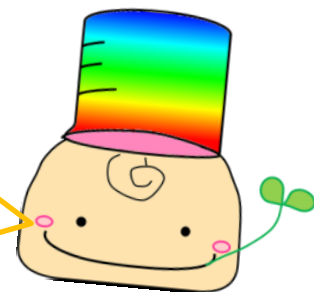
新潟工科大学

参加費

無料(申込不要)

★工科大学祭も同日開催！軽食などの模擬店が多数あります。

★デモ実験に使う使用済みてんぷら油を回収します。
ペットボトル等に入れてお持ちください。



【 お問い合わせ 柏崎市立教育センター ☎ 0257 (20) 0212 】

主催 柏崎市教育委員会・新潟工科大学

「青少年のための科学の祭典」柏崎刈羽大会実行委員会、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館

主管 柏崎市立教育センター

後援 刈羽村教育委員会、柏崎市刈羽郡学校教育研究会、文部科学省、経済産業省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本理科教育協会、日本基礎化学教育学会、日本科学教育学会、日本理科教育学会、一般社団法人日本地質学会、日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本アイソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会

教科書展示会

にお越しください。

平成27年度用小学校・高等学校の教科書及び中学校で現在使われている教科書を展示します。今、子どもたちがどんな教科書を使っているのか、多くの方から関心を持っていただきたいと思います。この機会に、ぜひ御覧ください。

展示期間

平成26年6月13日（金）から7月11日（金）

展示会場

図書館及び教育センターの2会場で行います。

■ 柏崎市立図書館 1 階

（ソフィアセンター）

○展示教科書・・・小・中学校用

○時間・・・平日 9:30～20:00

土曜・日曜 9:30～17:00

第3日曜日は休館



■ 柏崎市立教育センター

（新潟産業大学キャンパス内）

○展示教科書・・・小・中・高等学校用

○平日のみ 9:30～17:00

お問い合わせ

教科書センター（教育センター内）

TEL 23・4591 FAX 23・4610



